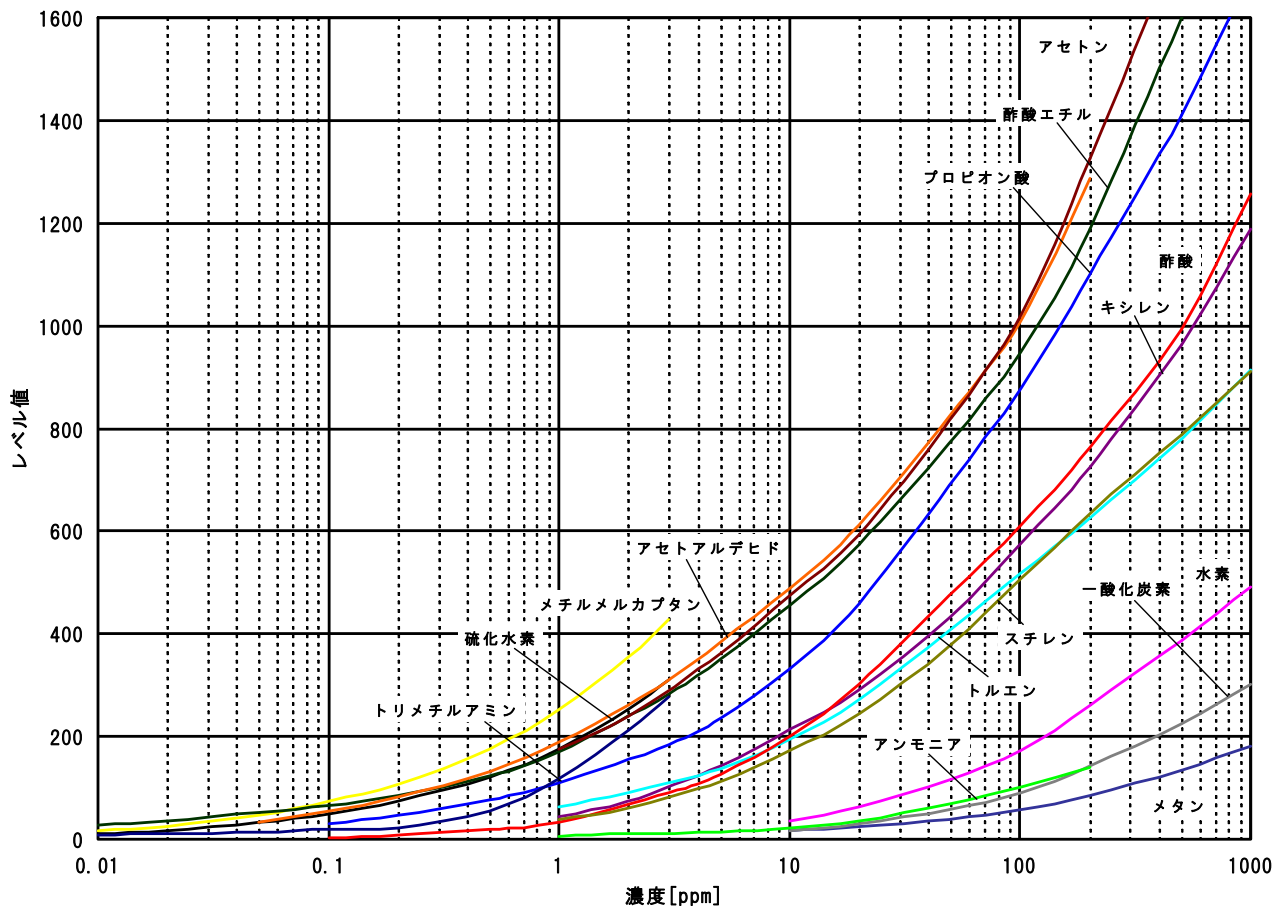


参考値データ

ニオイセンサの感度特性(参考値)



XP-329 III R (汎用型) 感度特性

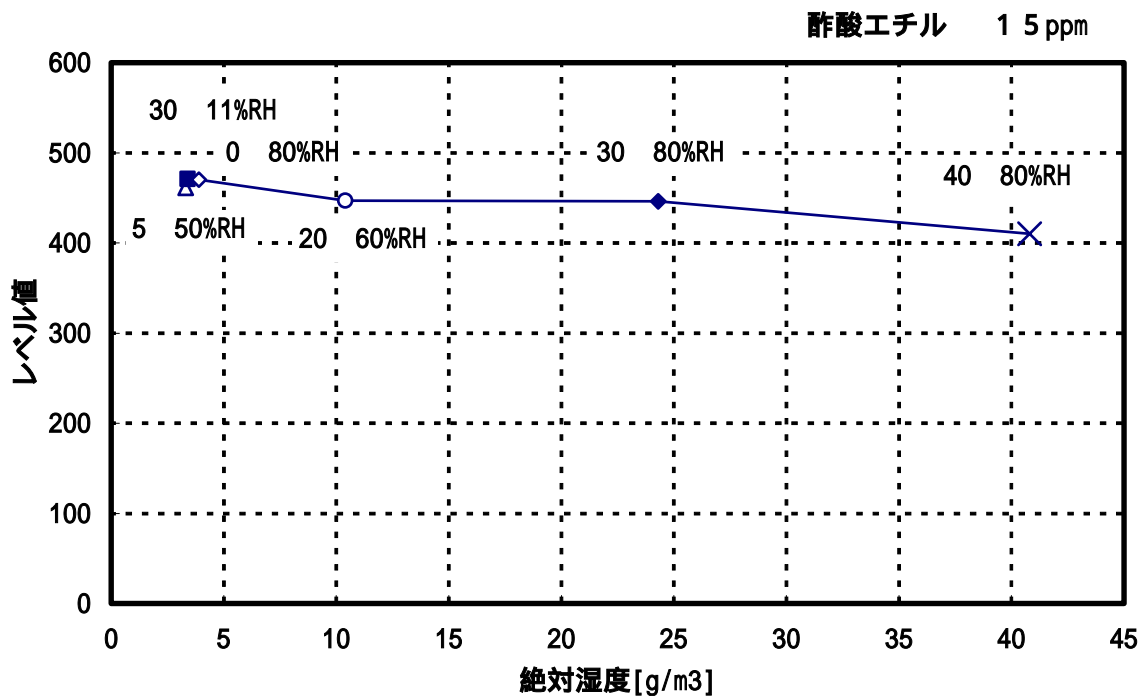
ニオイセンサの温湿度特性(参考値)

温度依存性

センサ部は約500 の高温に保たれていますので、使用時の周囲温度(0 ~ 40 の範囲)には、ほとんど影響を受けません。しかし、ゼロベース設定時の環境が高温の場合は、活性炭の温度依存性があり、高温になればなるほどゼロベースが高めに設定されるため、ゼロベース設定時の環境が低温の時と比べ測定結果が若干低めにでます。

湿度依存性

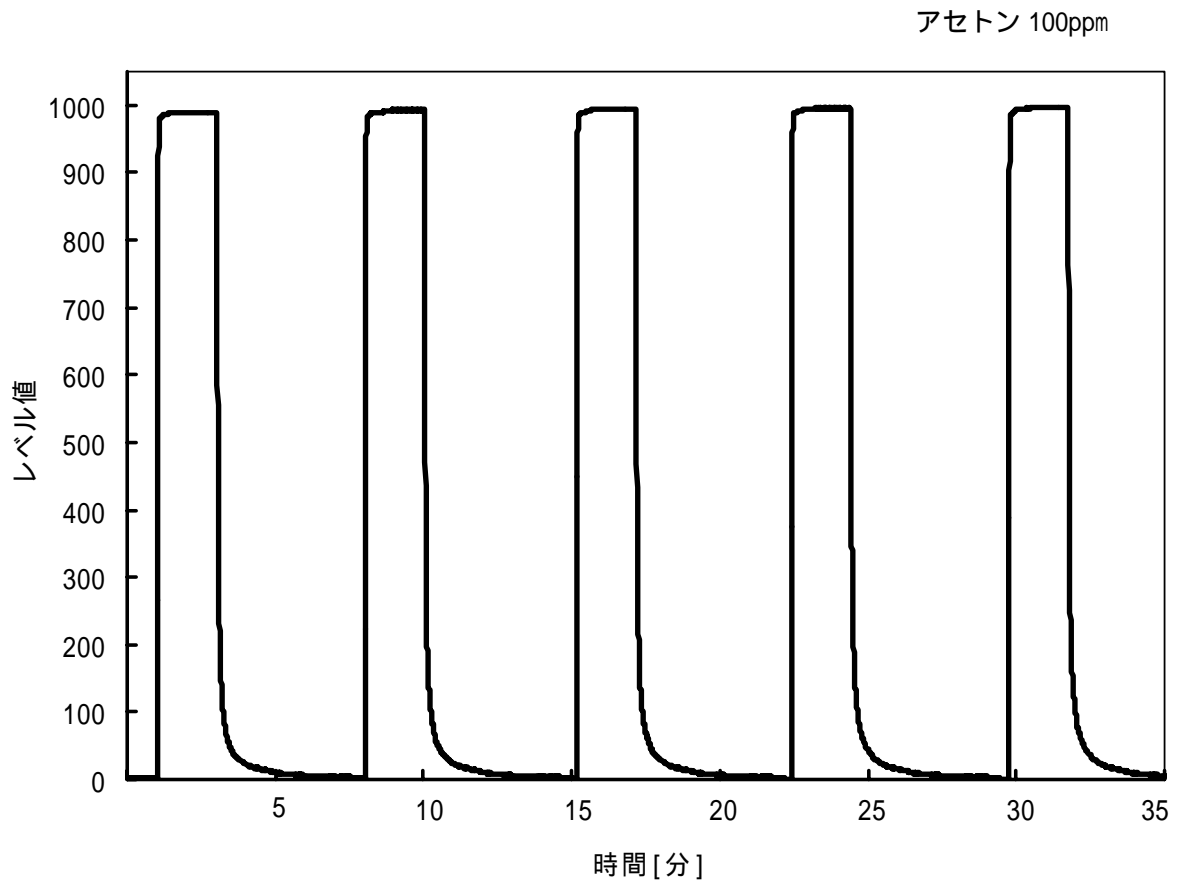
湿度依存性については、“絶対湿度”の影響を受けます。高温高湿になるほど、ゼロベースが高めに設定されることにより測定結果は低くなる傾向にあります。



X P - 3 2 9 R (汎用型)温湿度特性

ニオイセンサの応答・繰り返し再現性(参考値)

ニオイセンサの応答及び繰り返し再現性は次の通りです。



XP - 3 2 9 R(汎用型)応答・繰り返し再現性